

米沢小学校

2025.12.19

コミュニティ・スクール通信 NO3

2学期の活動について

2学期も地域の方に様々なことを支えていただきました。また、本校では、子ども・学校応援隊ができてちょうど1年になります。子ども・学校応援隊の皆さんには、日々の子どもの登下校を見守っていただいたり、畑の活動や家庭科の授業のお手伝いなどを行っていただいたりしています。また、子どもたちへのサプライズとして、2回の映像空間を行いました。12月の参観日には、保護者にも紹介させていただきました。“いつもと違う楽しい”学校を味わうことができます。このように、子どもたちの成長に、私たち学校だけでなく、地域の方が一緒になって関わっていただいていることが、米沢のよさの1つだと思っています。今後も、子ども・学校応援隊を募集していきます。1年に数回で構いませんので、子どもたちと一緒に活動してみようという方は、ぜひ米沢小学校（校長、地域連携担当：堀、名取）までご連絡ください。お待ちしております。

学校運営協議会

9月と12月に学校運営協議会を行いました。9月の学校運営協議会では、今年度の重点「つながる～人・地域・文化～」について学校の様子を校長からお話させていただきました。地域の方からは、地域の方と活動したり、異年齢の子どもたちと関わったりすることは大切だというご意見をいただきました。また、学校の様子を参観していただいた感想やご意見をいただきました。

12月の学校運営協議会では、授業参観をしていただいた感想や来年度に向けた学校行事、子どもたちの交通安全についてなど多岐に渡ってご意見を頂戴しました。3学期や来年度の学校運営に活かして参りたいと思います。

また、2学期も、学校運営協議会の皆さんには、運動会や参観日、講演会、試食会などに出席をしていただきました。学校や子どもたちの様子を知っていただく機会となりました。いつも温かく見守り支えていただいておりますことに感謝いたします。



やきいも

11月に1年生と2年生が、丸山の畑で育てたさつまいもを使って、焼き芋をしました。今年度は、学校運営協議会の吉田一さんと子ども・学校応援隊の梯さんがお手伝いに来てくださいました。火を間近に見た子どもたちは、炎の動きに興味を寄せていました。当日は、朝の冷え込みがあり、若干寒い日でしたので、火で暖をとることもできました。

焼き芋ができるまでの時間も、子どもたちにとってはわくわくする時間になりました。校庭で遊んだり、友だちや地域の方と話をしたり・・・など思い思いに過ごしました。焼き芋ができると、口いっぱい頬張って「おいしい。」「甘い。」「あちっ。」など、自分たちで育てたさつまいもの味を堪能していました。



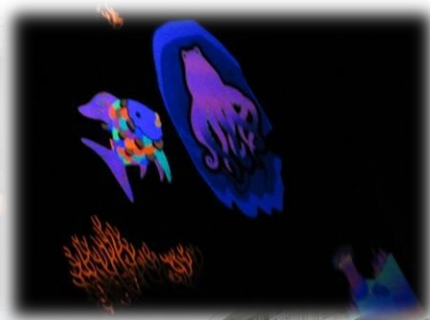
よろしくお願いします！



地域回覧 12月19発行のため内容が過ぎてしまっているものがありますがご了承ください。

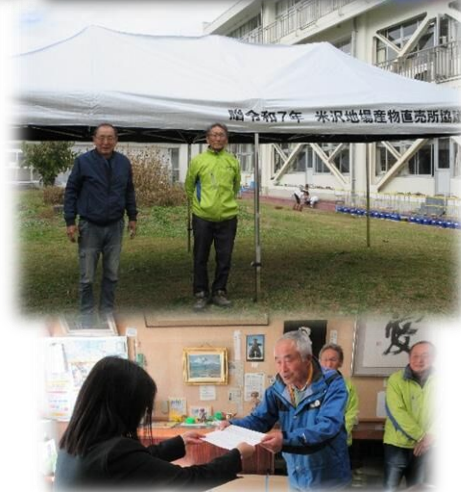
ぽっかぽかさんによるお話の部屋

12月の読書旬間に合わせて、ぽっかぽかさんがお話の部屋で「ともだち」をテーマに大型絵本やブックトーク、パネルシアターをしてくださいました。一人ひとりの心にそのメッセージが届いたと思います。しっとりと心に染み入る時間になりました。



給食の試食会・みどり市さんからテントの寄贈

日頃、給食の食材でお世話になっている地域の方やみどり市さん、運営協議会の皆さんをご招待して給食の試食会を行いました。米沢小の給食は、地元の栄養と愛情がたっぷりつまっていたおいしくて安心安全な給食です。また、みどり市さんからは、テントを寄贈していただきました。テントのシートは、熱中症防止になる素材になっています。また6人の大人で簡単に組み立てができるものです。子どもたちと保護者の皆様には、11月の参観日の際に中庭に展示してご覧になっていただきました。大切に使用させていただきたいと思います。ありがとうございました。



ふれあい教室

今年度もふれあい教室(4年生～6年生)で、多くの地域講師の皆様にお世話になりました。ありがとうございました。

子どもたちは、ふれあい教室で、地域の方から教えていただくことや地域の方とお話できることを楽しみにしています。家族以外の方とふれあう貴重な時間だと思います。また来年もどうぞよろしくお願いいたします。



映像空間

2学期のはじめと11月下旬に、地域の方が中心となって映像空間を行いました。昨年度の1月8日が第1回の映像空間でしたが、もう一年が経とうとしています。はじめは、海の中や星の世界の映像を楽しみましたが、今は、自分が映像の中に入ったり、クイズ形式で映像の一部が変わっていくのを見つけたりなど、より一層、映像と自分が近いものになっています。映像空間の取り組みは、“たまにはこういう楽しさが味わえる学校があってもいいのではないか”という願いからスタートしました。1回目はサプライズ企画として実施しましたが、今は、子どもたちも慣れ、常に新しい映像空間を求めているように思います。

また、12月の参観日には、保護者と学校運営協議会の皆さんを対象にした映像空間を行いました。学校でどのようなことをしているのかを知っていただく機会となりました。

地域回覧

12月19発行のため内容が過ぎてしまっているものがありますがご了承ください。



塩壺の湯 デイサービスセンター

4年1組が塩壺の湯にあるデイサービスへ行き、おばあちゃんたちと交流をしました。この交流会に向けて、クラスでは、子どもたちが主体になって、会の計画や準備を行いました。教室では、黒板の前に立って友だちと相談しながら黒板に書いている子どもたちやおばあちゃんたちにプレゼントをしたいとタブレットを使って折り紙をたくさん作っている子どもたちなど、様々な姿が見られました。また、最初の交流会の反省をいかして、2回目の交流会では、「〇〇をしてあげる」「お手伝いをする」ということではなく、「デイサービスのおばあちゃんたちと一緒に楽しむ、遊ぶ」ことを大事にしていました。初めて会ったおばあちゃんとも、次第に打ち解けていく姿も見られました。「共に」楽しい時間を過ごすことができました。子どもたちにとっても、デイサービスセンターのおばあちゃんたちにとっても、お互いが気持ちの通い合う交流となりました。子どももお年寄りも共に楽しく、手を取りあいながら過ごせる社会をつくっていくことに学校も関わっていきたいと思います。お世話になったデイサービスセンターの皆様へ感謝です。ありがとうございました。そして、これからもどうぞよろしくお願いいたします。



地域回覧 12月19発行のため内容が過ぎてしまっているものがありますがご了承ください。

よねざわお茶飲みサロン

12月に1年生が米沢コミュニティの「よねざわお茶飲みサロン」に出かけました。生活科で育てた朝顔をリースにし、それにつけるリボンの結び方を地域の方に教わりにいきました。笑顔で嬉しそうに教えてもらったり、地域の方と学校の様子をお話したりしながら交流していました。



2年1組 スマイル地図

2年1組は、生活科の学習で、学区をめぐって「スマイル地図」を作りました。地域のいいところや発見したこと、地域の方たちの絵などが2年生の目線で地図に書き込まれました。この地図は、2階わたり廊下に掲示しています。また、お昼の放送で、2年1組の子どもが、地図を見てほしいという呼びかけもしました。お昼には、放送委員会が中心になって献立や各委員会からのお知らせや企画を行っています。自分たちが発信したことがあったらどんどんと放送を活用してほしいと思いました。2年1組の子どもたちが、全校にはたらきかける姿を見て、とても頼もしく思いました。学年を問わず、自分から、全校に呼びかけたり関わったりする子どもたちが増えてほしいと思います。この活動を通して、自分が暮らしている地域がより一層、好きになった子どもたちです。



地域の皆様、保護者の皆様には、2学期もたいへんお世話になりました。どうぞよいお年をお迎えください。